

JBC競技規則とボール規格改定の要約（2020/2/2 HBF競技委員会作成）

- ①、**2020年8月1日より、ボールに開けた全ての穴に必ず指を入れて投げる**ようルールが改定される。これにより、従来問題なかった下記3つは禁止される。（他にも上記に反するものは禁止）
- ・ バランスホールを開けること
 - ・ サムホールが開いているボールをサムレスで投げること
 - ・ フィンガーホールを2列開けること

- ②、2020年8月1日より、①に沿うようボールの規格も変更する。10ポンド以上のボールは以下の通り

	現行規格	新規格
左右の重量差	1オンス以内	3オンス以内
前後の重量差	1オンス以内	3オンス以内
上下の重量差	3オンス以内	3オンス以内

移行期間は、2020年1月1日～2020年7月31日で、この期間は現行・新しいずれかの規格で合格しているボールを使用できる。

例：バランスホールの開いているボールは、現行規格で合格していれば2020/7/31まで使用可能。

現行規格のボール検査合格証がある場合、プラグ等をする**と再検査は必要だが検査料不要。**
再検査したボール検査員が、合格証の指穴数とプラグ数を訂正し、訂正印を押す。
重量・ドリル日・有効期間については訂正しない。ボール検査報告書の作成も不要。
※この訂正については、有効期限が2021/7/30までのボール検査合格証に限り認められる。

※プラグしたボールで異常な重量増加がないか確認すること。プラグは1.5g/cc以下！

規則・規格の適用（時間軸）

	2020/1/1 ~ 2020/7/31	2020/8/1~
投球	現行規則を適用	新規則を適用 穴全てに指を入れずに投球すると違反。
ボール	現行規格に合格したボール	新規格に合格したボール <u>現行・新しいいずれかの規格で合格したボールを使用可能。（移行期間）</u> <u>新規格で合格のボールのみ使用可能。</u>

※プラグ等しなくても新規格に適合しているボールは、再検査不要です。

新規格導入に伴うボール検査合格証の訂正可能例一覧（一例）

<p><u>訂正可能</u> ○</p> <p>※指穴数・プラグ欄のみ訂正すること。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ バランスホールをプラグした。 ・ サムホールをプラグした。（ボールの中心が変わるので再検査時は要注意） ・ 2列フィンガーホールのあるボールで、1列分プラグした。 ・ 一部または全てプラグして、再ドリルした。←JBC認証部に2/17再確認済み。